

🔔 太陽と月のカレンダー 🌲

※日の出・日の入りは八王子での時刻です。

日付 (曜日) 日の出 月の形 ▼情報 天文現象 暦(こよみ)	1 (木) 06:31 16:32 火星最接近	2 (金) 06:32 16:32 月と木星が 接近	3 (土) 06:33 16:32	4 (日) 06:34 16:32	5 (月) 06:35 16:32	6 (火) 06:36 16:32	7 (水) 06:37 16:32 大雪 (太陽の黄経が 255°になる)	8 (木) 06:37 16:32 満月 月と火星が接近 火星が衝(火星 が太陽と反対方 向になる)	9 (金) 06:38 16:32	10 (土) 06:39 16:32
11 (日) 06:40 16:32 ★冬の星空 散歩	12 (月) 06:40 16:32	13 (火) 06:41 16:32	14 (水) 06:42 16:33 ※ふたご座 流星群が極 大	15 (木) 06:42 16:33 下弦	16 (金) 06:43 16:33	17 (土) 06:44 16:34	18 (日) 06:44 16:34	19 (月) 06:45 16:34	20 (火) 06:46 16:35	21 (水) 06:46 16:35
22 (木) 06:47 16:36 ☑️冬至 (太陽 の黄経が270° になる) 水星が東方最 大離角	23 (金) 06:47 16:36 新月	24 (土) 06:47 16:37 日没直後の南西 の空で月と金星 が接近	25 (日) 06:48 16:37 ★全編生解説プ ラネタリウム 日没直後の南西 の空で月と水星 が接近	26 (月) 06:48 16:38 月と土星が 接近	27 (火) 06:49 16:39 月と土星が接 近	28 (水) 06:49 16:39	29 (木) 06:49 16:40 日没直後の南西 の空で水星と金 星が接近 月と木星が接近	30 (金) 06:50 16:41 上弦	31 (土) 06:50 16:41	※ふたご座流星 群…下弦前の月 があり条件は良 くない。13日の 夜~15日の明け 方にかけて月が 高く昇る前の時 間帯に観察する のがお勧め。



二十四節氣とは、太陽暦(月のみちかけの周期を1か月とする暦法。旧暦。)を使用していた時代は暦と季節が少しずれるので、季節とずれない目印として考え出されました。春分や夏至などを基準に1年を24等分し、区切りの日に名前をつけたものです。現在でも季節の節目に、これを示す言葉として使われています。

大雪(たいせつ)…朝夕には池や川に氷を見るようになります。大地の霜柱を踏むのもこの頃から。山々は雪の衣を纏って冬の姿となる頃。
冬至(とうじ)…一年中で最も夜の長い日。この日より日が伸び始めることから、古くはこの日を年の始点と考えました。冬至に南瓜や柚子湯の慣習が残る日。

火星、木星、土星

12月22日は冬至(とうじ)です。冬至の頃は一年のうちで最も夜が長いので、星空も十分に楽しめます。今月は、太陽系の惑星である火星、木星、土星が見つけやすくなっています。注目は、2年2か月ぶりに接近している火星です。近くに見える1等星のベテルギウスやアルデバランよりも明るいため、簡単に見つけられます。望遠鏡を使えば、表面の様相を観察できるでしょう。木星は火星よりも明るく、南の空高いところで見えます。土星は南西の空低いところで見えますが、夜9時頃に沈んでしまうので、早めの時間に探してみましょう。



火星

12月1日に地球に最接近しました。日が経つごとに地球から離れていくので、望遠鏡での観察は12月中がおすすめです。火星の見かけの大きさは木星の4割ほど。望遠鏡でバツと見ただけでは、模様(のうたん)は分かりません。時間をかけてじっくり見ると、少しずつよく見えるようになってきます。

木星

口径5cm程の小型望遠鏡でも、しま模様があるのが分かり、木星の周りを回る衛星もいくつか見えます。さらに、大赤斑(だいせきはん)という模様も見られるかもしれません。



木星の自転周期は約10時間。大赤斑が木星の裏側に回っていることもあります。

土星

環(わ)を見るためには天体望遠鏡が必要ですが、小型望遠鏡でも大丈夫です。土星は地球と同様に傾いた状態で公転しているため、環の傾きは年々変化します。



土星の環の厚さは数十~数百mほどのじや。



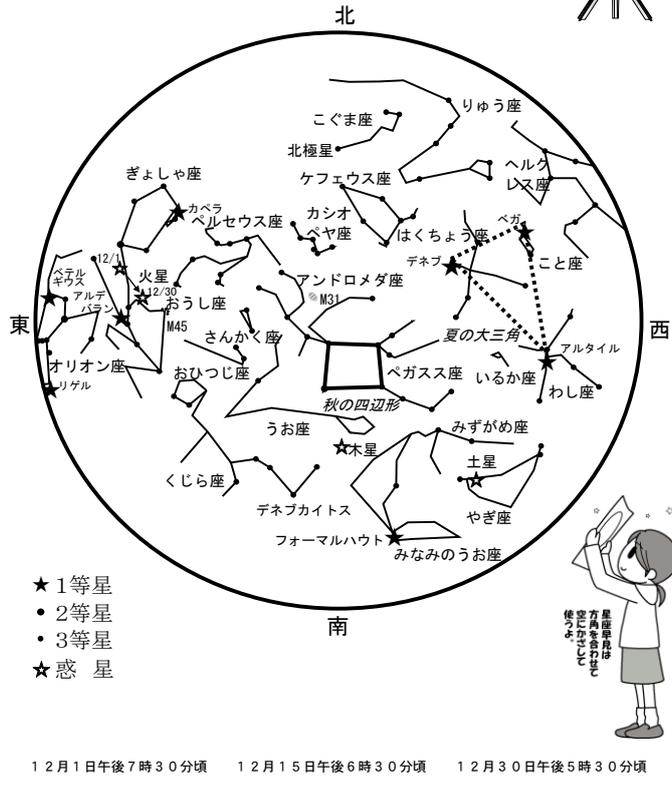
2023年1月からは、夕方の西の空低いところに金星が見えるようになりますよ!

★火星・木星・土星の画像: 国立天文台提供

★かんたん星座早見★

12月

(月は描いてありません)



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- ★ 惑星

12月1日午後7時30分頃 12月15日午後6時30分頃 12月30日午後5時30分頃

★プラネタリウムイベント情報! (詳しくはホームページ<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisetsu/003/p011705.html>をご覧ください。)

★生解説プラネタリウム「冬の星空散歩」… 12月11日(日) 15:50~16:40 見ごろとなっている星や星座、天文現象などをたっぷりとお話します。
★全編生解説プラネタリウム… 12月25日(日) 15:50~16:40 星空の解説とテーマ解説「火星接近」

※詳しくはホームページ等でご確認ください。

